

令和7年度災害リハ推進研修会

テーマ『災害リハ体制のリ・スタート』

【概要】

能登半島地震から2年が経過する。「喉元過ぎれば」ではないが、日常業務に追われていると災害リハは二の次、三の次へと追いやられてしまうがちです。スタッフの入れ替わりがあると、何事もないような方向になってしまします。今回、もう一度能登半島地震の振り返りを通じて、ベクトルを再出発の方向へ向けたいと思います。

1. 日付: 令和8年1月18日(日)

2. 時間: 13:00~15:30

3. 会場: 岐阜県立多治見病院・西2階中会議室(予定)

開催方法=会場またはZoomでの参加形式になります

4. 研修内容 I部 研修会報告

1) 「能登半島地震のJRAT活動検証研修会報告」

・岐阜県立多治見病院:白川 裕貴

2) 全国自治体病院協議会 2025年度リハビリ部会研修会報告

・中津川市民病院:土井藤 剛

・岐阜県立多治見病院:柴 貴志

II部 災害リハ体制構築に向けての課題議論討論

1) 岐阜県版派遣体制について

2) 人材育成の進め方

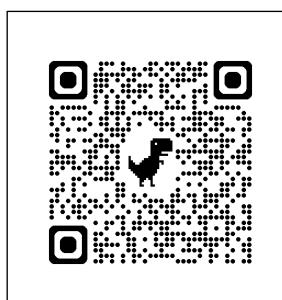
3) 災害リハマニュアル岐阜県版

4) その他

5. 連絡事項等

1) 参加申し込み: QRコードより申込を進めてください。

2) 参加費:無料



事務局 岐阜県立多治見病院リハビリテーション科

事務局長:白川裕貴

電話 0572-22-5311